

留 学 報 告 書

記入日:2014年2月24日



所属学部／研究科・学科／専攻	商学部商学科		
留学先国	大韓民国		
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: 高麗大学 現地言語: 고려대학교		
留学期間	2013年3月～2013年12月		
留学した時の学年	3年生(渡航した時の学年)		
留学先での学年	学年指定なし		
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。		
帰国年月日	2013年12月22日		
明治大学卒業予定年	2015年3月		
留 学 先 大 学 に つ い て			
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input checked="" type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他		
学年暦	春学期:3月上旬～6月下旬 秋学期:9月上旬～12月中旬		
学生数	学部生:20,073名 院生:5,109名		
創立年	1905年		
留学費用項目	現地通貨(KRW)	円	備考
授業料		726,000円	交換留学制度を利用したため、明治大学授業料と等しい。
宿舍費	5,000,000	円	Cj International House Single room 春・秋学期、夏休み合計
食費	6,000,000	円	
図書費	310,000	円	学期初めに指定教科書をまとめて購入。 外書のため値段は高い。
学用品費		10,000円	
教養娯楽費	1,000,000	円	
被服費		20,000円	
医療費		3,000円	現地薬局で風邪薬購入
保険費		100,000円	形態:明治大学指定の海外留学保険
渡航旅費		62,000円	
雑費		100,000円	旅行など
その他		30,000円	健康診断診察料・検査料 (高麗大学へ提出義務有り)
合計		円	

渡航関連

渡航経路: 往路: 成田国際空港→仁川国際空港、復路: 仁川国際空港→中部国際空港

渡航費用

チケットの種類	ノーマル
往路	¥39,330
復路	240,000KRW
合計	

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

往路: HIS / 復路: JEJU Airline
ガイドブックは利用しませんでした。

滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例: アパート、大学の宿舎など)

大学の留学生専用寄宿舎(Cj International House)

2) 部屋の形態

個室 OR 相部屋(同居人数)

3) 住居を探した方法:

高麗大学から送られて来た案内書に従って住居申請を行いました。

4) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

Cj International House は施設設備が良く、充実した生活を送ることができるのでオススメです。ジム、朝限定のブッフェレストラン(一回 6000 원)、共同キッチン、ディスカッションスペースなどがあります。山の上にあるため登下校時に少しきつい坂を登らなければいけません、その反面、緑豊かな自然の中で静かに過ごすことができます。

現地情報

1) 現地で病院にかかったことはありますか? 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?

利用する機会が無かった(大学の隣に付属病院があるので学生割引料金で利用することができます。)
 利用した:

2) 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

KUBA という留学生支援団体の友達に相談していました。留学生専用の相談窓口があります。

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

特に防犯対策はしませんでした。宗教勧誘、乞食を装った詐欺は多いので気をつけましょう。もし遭遇した場合は無視するか、はっきりと大きな声で断りましょう。

4) パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能だったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

高麗大学の位置する安岩は Wi-Fi を無料で利用できるカフェが多いので、カフェを頻繁に利用しました。また、大学専用の Wi-Fi も充実しているので、大学敷地内の建物にいればインターネット接続に困ることはありません。しかし、寮の Wi-Fi は電波が弱く、部屋にまで Wi-Fi が届きません。自室では有線 LAN ケーブルを使用してインターネットを利用していました。自室でインターネットを利用する際、部屋ごとに割り振られた IP アドレスなどを自分で登録しなければいけないので、事前にどのように登録するのか調べておきましょう。

私は利用しませんでした。多くの日本人留学生がポケット Wi-Fi を利用していました。月に 1,000 円程度なのですが、現地韓国人の名義でしか購入できないようです。(国民登録番号の登録が必要となるため)

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか? (例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

韓国に父親の友人がいたので、その人に国内送金してもらっていました。最初のオリエンテーションの時に 하나은행の銀行口座を開設します。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

韓国の薬は効きが弱いので、日本の薬をいっぱい持っていくべきです。一か月間風邪をひき続けると最悪の場合を想定して、大量に持っていくでしょう。

進路について

1) 進路
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など
なし
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスがありましたらお書き下さい。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)
春学期から一年間韓国の大学に留学する場合、就職活動を開始する時期は一か月程度遅れるだけなのであまり不利になりません。留学中は就職のことを気にしすぎずに留学生活を楽しみましょう。しかし、帰国したらすぐに就職活動を始められるように、就職の大まかな流れは把握しておく必要があるため、明治大学就職キャリアセンターの Homepage を見ておくとも良いでしょう。就職に関しての必要十分な知識が得られます。
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)がありましたらお書き下さい。
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスがありましたらお書き下さい。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
語学:5 単位(2 科目) 専攻:18 単位(6 科目)	専攻:24 単位(6 科目) 語学の授業は単位認定の申請はしません (理由:単位申請できる科目がないため)
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人々へのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
한국어 초급 II	韓国語初級
科目設置学部・研究科	韓国語文化教育センター
履修期間	春学期
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定申請せず
授業形態	講義、会話練習、個人発表
授業時間数	1週間に 75 分が 4 回
担当教授	강영아, 박정우
授業内容	留学生のために開講されている講義です。高麗大学が作成した韓国語教科書「재미있는 한국어 2」に従って韓国語を総合的に学びます。先生に従い例文を復唱したり、隣の人とロールプレイをしたりと会話に重点が置かれています。
試験・課題など	[課題] 学期中に一度「家族」、「理想像」、「旅行」から自分で主題を選び 5 分程度クラスの前で発表します。 [試験] 中間と期末。教科書の指定範囲から問題が出ます。語句選択問題、長文読解、作文形式です。
感想を自由記入	月・火と水・木で先生が入れ替わります。先生がたくさん例を挙げながらわかりやすく教えてくれるので楽しく韓国語を学ぶことができました。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
한국어초급쓰기	韓国語初級書き
科目設置学部・研究科	韓国語文化教育センター
履修期間	春学期
単位数	2
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	チュートリアル, 講義, グループ発表
授業時間数	1週間に 75 分が 2 回
担当教授	유순영
授業内容	留学生のために開講されている講義です。韓国語能力試験の作文問題でいい点を取れるように、書き方や論理展開、文法などを学びます。 講義の前半で先生が書き方を教えた後、後半で実際に作文し提出。提出された作文は次回添削された上で返却されます。
試験・課題など	[課題] 3~4 人、1 グループとなり自分たちが行きたい旅行地(例えば、北海道)を選び、旅行ツアーを考えクラスの前でpptを使って発表します。 [試験] 中間と期末。一つの主題に対して 300 字以上の作文をします。
感想を自由記入	作文している時に先生が教室を回っているの、わからないことがあればすぐに聞くことができ、良かったです。この授業を履修したおかげで、韓国語能力試験の作文に対し不安がなくなりました。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
마케팅원론(영강)	マーケティング原論(英語での講義)
科目設置学部・研究科	経営学部
履修期間	秋学期
単位数	3
本学での単位認定状況	4 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式
授業時間数	1週間に 75 分が 2 回
担当教授	김상용
授業内容	教科書「Principles of Marketing, 14th」に沿ってマーケティングを学びます。教授は黒板にあまり書かないですが、喋ったことから試験に出題されるので、みんな一生懸命に書き取ります。
試験・課題など	[試験] 教授が講義中に話したトピックから出題されます。教科書の内容以外のことも話すので、教科書だけを読むだけでは駄目です。論述式。
感想を自由記入	教授の英語が聞き取りやすく、説明もわかりやすかったです。試験は論述式で自分の言葉でトピックを説明しなければいけないので、準備をしっかりしなければなりませんでした。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
오퍼레이션스관리(영강)	オペレーション管理(英語での講義)
科目設置学部・研究科	経営学部
履修期間	秋学期
単位数	3
本学での単位認定状況	4 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式
授業時間数	1週間に 75 分が 2 回
担当教授	김병조
授業内容	オペレーション・マネジメント(インプットを製品やサービスに変えるプロセスの方向性や制御)について学びます。
試験・課題など	[課題] 学期中に4回。教授が指定した教科書の章末問題を解いて提出します。 [試験] 中間と期末。マークシート形式。
感想を自由記入	馴染みのない分野な上、一度聞いただけでは理解できない分野固有の単語がいっぱい出てくるので、単語の定義を理解するのに苦労しました。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
마케팅조사론(영강)	マーケティング調査論(英語での講義)
科目設置学部・研究科	経営学部
履修期間	秋学期
単位数	3
本学での単位認定状況	4 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式、議論、発表
授業時間数	1週間に 75 分が 2 回
担当教授	김재환
授業内容	教授が講義した内容・知識を自分たちで用いて課題をこなしながら、実践的にマーケティング調査を学習します。
試験・課題など	[個人課題] 学期中に 4 回。教授が授業中に学習した内容に絡めた課題を出します。質問表作成や調査など、いずれも A4 用紙 1 枚から 3 枚程度の量。 [グループ課題] 4~5 人、1 グループで一つの企業を選んでマーケティング調査し、自分たちで考えたマーケティング案を提案。クラスの前で 2 回pptを使って発表します。 [試験] 中間と期末。
感想を自由記入	課題量が多くて大変でしたが、教授がわかりやすく講義してくれたので、楽しく勉強できました。もっとこの教授の下で勉強したかったです。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
조직행동론(영강)	組織行動論(英語での講義)
科目設置学部・研究科	経営学部
履修期間	秋学期
単位数	3
本学での単位認定状況	4 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式、議論、発表
授業時間数	1週間に 75 分が 2 回
担当教授	권성우
授業内容	動機づけ、意思決定、リーダーシップ、コンフリクト、コミュニケーションと多岐にわたり、組織の中で働く人々の行動について学習しました。教授が授業の最初にプリントを配り、それに基づいて講義します。
試験・課題など	[グループ課題] 5~6 人、1 グループで一つリーダーシップモデルを既存の動画(アニメや映画、ドラマのワンシーン)を引用しながらクラスに向かって説明する形の発表を行います。 [試験] 中間と期末。選択式と記述式の複合問題。プリントと教科書から出題されます。
感想を自由記入	授業の進度が速かったので、リーディングに苦労しました。教授の英語が聞き取りやすいです。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
국제경영론(영강)		国際経営論(英語での講義)	
科目設置学部・研究科	経営学部		
履修期間	秋学期		
単位数	3		
本学での単位認定状況	4 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式、議論、ケーススタディ、発表		
授業時間数	1週間に 75 分が 2 回		
担当教授	Martin Hemmert		
授業内容	国際経営について教授が講義		
試験・課題など	<p>[グループ課題]</p> <p>ケーススタディのファシリテーターの課題と企業分析課題論文、それについての発表です。</p> <p>[試験]</p> <p>小テストと期末。小テストはケーススタディの講義の最初にケースをちゃんと読んで来たかどうかをチェックするためのもので、ランダムに行われます。期末はショートケース(A4 1枚)を読み、問題点を分析し改善案を論述します。</p>		
感想を自由記入	<p>1週間に一回のケーススタディの資料が A4 で 30 枚くらいあるので、読むのが大変でした。ビジネススクールではこの分量の五倍を毎日こなしていると聞いて、大変だなと思いました。</p> <p>また、グループ課題の量も多く眠れない日も多くありました。</p>		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
기업재무(영강)		企業財務(英語での講義)	
科目設置学部・研究科	経営学部		
履修期間	秋学期		
単位数	3		
本学での単位認定状況	4 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式		
授業時間数	1週間に 75 分が 2 回		
担当教授	박진관		
授業内容	企業財務に関して数的に価値を算定する方法論を学びます。		
試験・課題など	<p>[グループ課題]</p> <p>4~5 人、1 グループ。ケーススタディを読み、設問に答える形でショートエッセイを書きます。</p> <p>[試験]</p> <p>中間と期末。授業中に配られる問題集から似たものが出題されます。問題集の解答は配布されない上、授業中に解説もされないのだから大変。教授に直接尋ねるか、できる友人を作り教えてもらおうしかありません。</p>		
感想を自由記入	<p>友人に勧められたので履修しましたが、金融初学者の私にとってこの講義で扱う内容はかなり難しく苦労しました。また教授がかなり早口で、英語を聞き取れないことが多かったです。</p>		

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等（形式は箇条書きなど簡単なもので構いません）

2013年 3月	2/23 出国 上旬：オリエンテーション、春学期開始 下旬：授業履修申請
4月	上旬：中級ミクロ経済・中級マクロ経済をドロップアウト 下旬：中間試験
5月	中旬：済州島旅行
6月	下旬：期末試験、夏休み開始
7月	夏休み限定で韓国語の塾に通い始める。
8月	下旬：夏休み終わり
9月	上旬：秋学期開始
10月	下旬：中間試験
11月	単位取得のために勉強に励む毎日
12月	中旬：期末試験 12/22 帰国

留学体験記

留学しようと決めた理由	私は韓国人として日本で生きて来たため、韓国に長期間住んだことがなく、一度は韓国に長期間住んでみたいと大学入学以来ずっと思っていました。そんな折に交換留学制度を利用すれば留年も休学もしなくても済むことを知ったので、大学の交換留学制度を利用して韓国に長期間住もうと考えました。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	英語をもっと勉強しておけば良かったと思いました。毎日教科書を大量に読み、課題も大量にこなさなければなりません。また、私が主に勉強した経営学部はチームプロジェクトが多いことで有名なのですが、チームで課題を進めて行く中で、自分の意見を表現し、議論に貢献する機会が多くあります。よって、高水準の読解力、作文力、会話力が必要となります。特に学生のアウトプットを教授は評価するので、作文力、会話力をもっと磨いておくべきだったと思いました。 また、3年次から留学する場合、高麗大学で初めて専攻の勉強をすることになります。日本語でも理解が難しいことを英語、もしくは韓国語で学ぶことは負荷が大きかったので、語学勉強の合間を縫って、自分が勉強しようとしている分野の基礎知識を勉強しておけば良かったと思いました。
この留学先を選んだ理由	明治大学が協定を結んでいる韓国の大学の中で大学ランキング最上位であり、質の高い勉強ができると思ったからです。
大学・学生の雰囲気	大学は留学生の数が多く、非常に国際色豊かです。留学生の多くが韓国語を一切勉強したことがないので、彼らとの共通言語は自然と英語になります。韓国は国家政策として英語教育に力を入れており、トップ大学となると TOEFL100 点程度の英語力を持つ人が大多数です。高麗大学の講義はほぼ半分が英語での講義でかなり多く、学生の英語を勉強する士気もかなり高いです。学生の活動も多く、自分たちのサークル活動を宣伝する横断幕が年中飾られています。祭りごとも多く、普段は賑やかなキャンパスです。
寮の雰囲気	寮が切り開いた山の上にあるので、閑静な雰囲気でした。寮全体で交流する機会は少なく、一人一人がマイペースに生活していました。隣の部屋の人や共同キッチンでよく会う人とは仲良くなり、居間で一緒におしゃべりしたり外食に行ったりしました。留学生専用の寮なので、積極的に自分から話しかければ世界中に友達を作ることができる最高の環境でした。
交友関係	留学生サークルに所属していたので、サークルで旅行に行ったり、ご飯を食べに行ったりして楽しい時間を過ごすうちに、世界各国から来る留学生と友達になることができました。また、授業で一緒にグループプロジェクトをやった人とは多くの課題をこなしていく中で団結感が生まれ、かなり仲良くなりました。
困ったこと、大変だったこと	韓国語、英語ともに満足に喋れる水準ではなかったので、議論、発表の際に苦労しました。
学習内容・勉強について	私は商学部の学生なので、単位交換申請するために経営学部の授業を履修しました。経営学部はチームプロジェクトが多いことが有名で、学期末になると夜遅くまで話し合う学生が多くいます。この時期は複数の授業のプレゼンが重なり、睡眠不足で疲弊してきた顔の学生が多くなります。一学期に一つの科目を終わらせるので、授業の進度は早いです。結果的に大量のリーディング、課題をこなすことになります。
課題・試験について	試験だけで評価が決まる授業はなく、出席、発言、発表、課題、試験と総合的に評価されます。総じて、自分の意見を論理的に書く、話すことを重要視している印象を受けました。答えが決まっていない分、難しく感じました。
大学外の活動について	大学の授業について行くので精一杯で、大学外の活動をする余裕はありませんでした。
留学を志す人へ	【「出来る、出来ない」ではなく、「やるか、やらないか」】 自分の能力が乏しすぎて、情報がなさすぎて、不安になることも多いと思います。しかしそんな時は「できそうにない」と自分の可能性を否定するのではなく、一度やってみることで、そして、やり抜く。やり抜いて初めて、できる、できないがわかります。私は留学中の秋学期、授業がしんどい時は「結果はわからないけれどもやるんだ」とずっと言い聞かせ、途中で諦めないようにしていました。そして、諦めなかった結果、きちんとすべての授業で単位を取得することができ、留年をすることなく現在就職活動をしています。ぜひ自分にとって厳しい困難のように思っても、やる前から諦めることなく、一度行動を起こしてください。

一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中	部屋で くつろぐ	授業	部屋で くつろぐ	授業	睡眠	睡眠	睡眠
	自習	授業	自習	授業	掃除・洗濯	自習	自習
午後	授業	授業	授業	授業	自習	友人と 遊びに 出かける	自習
	授業	自習	授業	自習	自習	友人と 遊びに 出かける	自習
夕刻	授業	グループ ワーク	授業	グループ ワーク	友人と 飲み会 (交流会)	友人と食事	自習
夜	自習	自習	自習	グループ ワーク	友人と 飲み会 (交流会)	部屋で くつろぐ	自習